

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成22年12月14日

支出負担行為担当官

国立療養所菊池恵楓園

事務部長 北見 学

1. 工事の概要

(1) 工事名 国立療養所菊池恵楓園 第三センター整備その他工事（電気）

(2) 工事場所 熊本県合志市栄3796番地

(3) 工事内容 ① 第三センター更新築整備（RC-1F） 延床面積 約6,000㎡

電灯設備 改設一式

動力設備 改設一式

静止型電源設備 改設一式

受変電設備 改設一式

構内情報通信網設備 改設一式

情報表示設備 改設一式

拡声設備 改設一式

誘導支援設備 改設一式

ナースコール設備 改設一式

テレビ共同受信設備 改設一式

防犯・入退室管理設備 改設一式

自動火災報知設備 改設一式

中央監視設備 改設一式

② 構内配電線路 改設一式

構内通信線路 改設一式

(4) 工期 契約締結日から平成23年10月31日（月）まで

(5) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

(6) 本工事は、簡易な施工計画等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）の工事である。

(7) 本工事においては、入札を電子入札方式で行う。

2. 競争参加資格

を決定する方式とする。

その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目：以下に示す項目を評価項目とする。

- (ア) 企業の技術力に関する事項
- (イ) 技術者の能力に関する事項
- (ウ) 地域精通度・地域貢献度に関する事項
- (エ) 工事信頼度に関する事項

(3) 評価の方法及び落札者の決定

入札参加者の技術提案による評価項目（評価指標）を評価し、

評価値 = { (標準点 + 加算点) / (入札価格) } の最も高い者を落札者とする。

落札の条件は、次のとおりとする。

- ① 入札価格が予定価格の制限範囲内であること。
- ② 提案内容が発注者の設定している最低限の要求要件を下回らないこと。また、最低限の要求要件である標準点を予定価格で除した数値（以下「基準評価値」という。）を下回らないこと。

(4) 3 (3) において、評価値の最も高い者が2人以上ある場合は、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。

4. 入札手続等

(1) 担当部局

〒861-1113

熊本県合志市栄3796番地

国立療養所菊池恵楓園

事務部会計課施設管理班

TEL 096-248-1131(内線216)

FAX 096-248-4570

e-mail 8301ty01@keifuen.hosp.go.jp

(2) 入札説明書の交付期間、場所及び方法

交付期間：平成22年12月14日（火）～平成23年 1月24日（月）

交付時間：土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日の08：30～17：15、最終日は12：00までとする。

交付場所：4（1）の担当部署。

交付方法：紙媒体により交付する。

(3) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

提出期間：平成22年12月14日（火）～平成23年 1月 4日（火）

提出時間：土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日の08：30～17：15、最終日は17：00までとする。

提出場所：4（1）の担当部署。

提出方法：電子入札システムにより提出すること。

(4) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

入札書は、別途指定する期日までに、事務部会計課施設管理班に持参すること（郵送による

提出は認めない。) 。開札は、当園管理棟会議室において行う。なお、入札期限及び開札日は平成23年1月下旬を予定しており、別途連絡する図面渡しの日に通知する。

5. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金

免除。

② 契約保証金

免除。ただし、予決令100条の3第一項による公共工事履行保証証券

(瑕疵担保特約を付したものに限り、付保割合を10分の3とする) を付すること。

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書、資料及び技術提案書に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の決定方法

落札者の決定は、競争参加資格の確認がなされた者の中で3(3)の評価方法で決定するものとする。なお、具体的には入札説明書による。

ただし、落札者となるべき者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最も評価値が高い者を落札者とする可能性がある。

(5) 配置予定監理技術者の確認

落札者決定後、配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

(6) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合には、監理技術者とは別に監理技術者と同一の資格(工事経験を除く。)を満たす技術者の配置を求めることがある(入札説明書参照)。

(7) 手続における交渉の有無：無

(8) 契約書作成の要否：要

(9) 当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負相手方との随意契約により締結する予定の有無：無

(10) 関連情報を入手するための照会窓口

4(1)の担当部署。

(11) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も4(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(12) 技術提案等の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(13) 本案件は、入札を電子入札方式、資料提出を電子媒体にておこなうものであり、対応等についての詳細は、入札説明書による。